

市川サイエンス①①
実験計画（復習）

①目的と方法を簡潔に示す

- 「実験を複雑にしすぎている。もっとシンプルに考えてほしい。」
→発表会後に出てくる講評
- 詳細な情報を省き、目的－方法を簡潔にする
→食い違いや無駄がないか確認する。

②得られる結果を予想する

1. 結果の形式(記録のしかた)を予想する

(例) 肥料を与えると植物は大きく成長する

→高さ(m)? ・太さ(m)? ・重さ(g)? ・葉の枚数(枚)?

客観的な形式で記録できない場合は、方法を変える必要も。

2. 結果を根拠とともに予想する

根拠を示せると、研究を深められる→出た結果を次につなげられる

以下のようなものも多い。注意。

【実験計画と結果の予測】

先行研究のマリモロボを簡易化したものを作り、光合成に関わる条件を変えることで、どう動きが変わるのかを確かめる。